

子供の生活実態調査（小学生保護者票）

ご記入にあたってのご注意

- このアンケートは、封筒の宛名のお子さんの保護者の方が、お答えください。
- この調査は無記名です。お名前をお書きいただく必要はありません。
- ご回答は、質問番号の順番に、鉛筆か、黒または青のボールペンで、回答の番号に○をつけてください。お答えになりたくない質問には、無回答のまま、次の質問に進んでください。
- お住まいの市・区によって質問が異なるため、質問番号は連番になっていない場合があります。
- 「その他」に○をつけた場合は、() 内にその内容を具体的に記入してください。
- ご記入いただいたアンケート用紙は、白色の封筒に三つ折りにして入れ、封をして、同様に封をしたお子さんの黄色の封筒と一緒に返送用の封筒に入れて郵送してください。
- インターネットでも回答できます。アンケート用紙と一緒に送付した「ご協力のお願い」を参照ください。
- ご回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

この調査は、調布市のご協力のもと、東京都が実施し、首都大学東京に委託しています。調査に関するお問い合わせ、ご意見などは、以下の担当までお願いいたします。

お問い合わせ電話番号：042-677-2123（首都大学東京 都市政策学部 向部彰研究室）
（10:00～12:00、13:00～17:00 土日・祝日を除く）

※このアンケートのなかの「お子さん」とは、封筒の宛名のお子さんをお願いします。

お子さんの通っている学校についておうかがいします

問1 お子さんの通っている学校の種類は、以下のどれになりますか。（あてはまる番号1つに○）
公立の場合は、学校の名前を書いてください。

- 1 公立（市立、都立）⇒ () (学校名)
- 2 私立 3 国立

あなたのこと、あなたの世帯のことについておうかがいします

問2 お子さんとおあなた（回答者）との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続き柄で、お答えください。（あてはまる番号1つに○）

- 1 父親 4 祖母 7 施設職員
2 母親 5 兄弟姉妹 (←施設職員の方は以後の設問に対して、回答できる範囲で回答してください)
3 祖父 6 その他 ()
(具体的な)

問3 あなたの年齢を教えてください。（枠内に数字で回答してください）

歳

問4 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

- 1 結婚している(事実婚を含む) 3 死別
2 離婚(別居中を含む) 4 未婚・非婚

問5 お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください（あなたとお子さんも含む）。単身赴任しているご家族も含めてください。

人

問6 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それぞれ、人数もお教えてください。

（あてはまる番号すべてに○。人数はカッコの中に数字で回答してください）

- 1 父親 4 祖母() 人 7 弟() 人 10 その他() 人
2 母親 5 兄() 人 8 妹() 人
3 祖父() 人 6 姉() 人 9 その他の親せき() 人

問7 お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方はいますか。（あてはまる番号1つに○）

- 1 いる 2 いない

問8 お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。

（あてはまる番号1つに○）

- 1 いる 2 いない

問9 お子さんのご両親の国籍にあてはまる番号を、それぞれ教えてください。（あてはまる番号1つに○）

A	お母さま	→	1 日本	2 日本以外
B	お父さま	→	1 日本	2 日本以外

問10 現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最も多くあてはまりますか。（あてはまる番号1つに○）

- 1 持ち家 4 都市再生機構(UR)・公社などの賃貸住宅
2 民間の賃貸住宅 5 給与住宅(社宅・公務員住宅など)
3 都営または市営の賃貸住宅 6 間借り・その他

問10-1 お住まいの住居の室数について、居住用の部屋数(玄関やふろ等は含めない)を教えてください。また、それらの部屋の広さの合計を教えてください。

【部屋数】 室

【部屋の広さの合計】

平方メートル

(1坪=3.3平方メートル、2畳=3.3平方メートル)

問 10-2 1 か月あたりの住居負担はいくらですか。持ち家の場合は住宅ローン返済額、賃貸の場合は、家賃または間代および共益費または管理費(共用部分の電気料・清掃費など)を教えてください。
 ※住居費の負担がない場合は0とご記入ください。

A 持ち家 (問 10で「1」を選んだ方)	⇒	【1か月あたりの住宅ローン返済額】	円
B 賃貸住宅 (問 10で「2」～「6」を選んだ方)	⇒	【家賃・間代】 【共益費・管理費】	円

お子さんのお父さまとお母さまの職業についてお答えください

全員にお答えください。

問 11 お子さんのお母さまの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)

※お子さんにお母さまがいらない場合は、問 12 にお進みください。

1 会社役員	6 自営業(家族従業者を含む)	10 専業主婦
2 民間企業の正社員	7 自由業	11 学生
3 公務員などの正職員	8 団体職員	12 引退(退職)
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	9 その他の働き方をしている	13 その他の無職
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	14 わからない	14 わからない

→問 12へ

問 11-1 問 11 で「1」～「9」を選んだ、お母さまが職業をおもちの方にお答えください。

お子さんのお母さまは、**1週間**に平均何時間、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事をもっている場合は合算してください。

週に平均 時間程度

問 11-2 問 11 で「1」～「9」を選んだ、お母さまが職業をおもちの方にお答えください。

昨年1年間(2015年1月～12月)を合計した、お子さんのお母さまのお仕事からの収入(税込)は、およそいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※収入なしの場合には、0をご記入ください。

税込 万円程度

問 11-3 問 11 で「1」～「9」を選んだ、お母さまが職業をおもちの方にお答えください。

お母さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5～8時)	4 土曜出勤	7 平日の日中以外の勤務はない
2 夜勤(20時～22時)	5 日曜・祝日出勤	
3 深夜勤務(22時～5時)	6 その他(具体的に)	

全員にお答えください。

問 12 お子さんのお父さまの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)

※お子さんにお父さまがいらない場合は、問 13 にお進みください。

1 会社役員	6 自営業(家族従業者を含む)	10 専業主夫
2 民間企業の正社員	7 自由業	11 学生
3 公務員などの正職員	8 団体職員	12 引退(退職)
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	9 その他の働き方をしている	13 その他の無職
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	14 わからない	14 わからない

→問 13へ

問 12-1 問 12 で「1」～「9」を選んだ、お父さまが職業をおもちの方にお答えください。

お子さんのお父さまは、**1週間**に平均何時間、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事をもっている場合は合算してください。

週に平均 時間程度

問 12-2 問 12 で「1」～「9」を選んだ、お父さまが職業をおもちの方にお答えください。

昨年1年間(2015年1月～12月)を合計した、お子さんのお父さまのお仕事からの収入(税込)は、およそいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※収入なしの場合には、0をご記入ください。

税込 万円程度

問 12-3 問 12 で「1」～「9」を選んだ、お父さまが職業をおもちの方にお答えください。

お父さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5～8時)	4 土曜出勤	7 平日の日中以外の勤務はない
2 夜勤(20時～22時)	5 日曜・祝日出勤	
3 深夜勤務(22時～5時)	6 その他(具体的に)	

お子さんのことについてお答えください

全員にお答えください。

問 13 お子さんがかれまでに通ったことのある保育・教育機関等をすべてお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

1 認可保育所	5 家庭福祉員(保育ママ)	9 小学校(国立)
2 認証保育所	6 幼稚園(国立)	10 小学校(公立)
3 無認可の保育施設	7 幼稚園(公立)	11 小学校(私立)
4 認定こども園	8 幼稚園(私立)	

問 14 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------|----------------|-----------|
| 1 中学まで | 3 短大・高専・専門学校まで | 5 まだわからない |
| 2 高校まで | 4 大学またはそれ以上 | |

あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします

問 15 あなた(回答者)が、封筒の宛名のお子さんのお父さまかお母さまの場合、あなたの現在の身長・体重を教えてください。あなたが、お子さんのご両親でない場合は空欄としてください。

※この質問はお子さんの体格との関連を調べるためにお聞きしています。できるだけ正確にお答えください。

身長 cm 体重 kg

全員におうかがいします。

問 16 あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。

問 16-1 あなた(回答者)(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------|-------|-----------|
| 1 よい | 3 ふつう | 4 あまりよくない |
| 2 まあよい | | 5 よくない |

問 16-2 お子さん(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------|-------|-----------|
| 1 よい | 3 ふつう | 4 あまりよくない |
| 2 まあよい | | 5 よくない |

問 17 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診せなかつたことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------|--------|--------|
| 1 あった | 2 なかつた | →問 18へ |
|-------|--------|--------|

問 17-1 問 17で「1 あった」を選んだ方におうかがいします。

その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○)

- | |
|--|
| 1 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかつたため |
| 2 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができなかつたため |
| 3 子どもが受診したからなかつたため |
| 4 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であつたため |
| 5 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかつたため |
| 6 最初は受診せようと思ったが、子どもの様子を見て、受診せなくてもよいと判断したため |
| 7 自分の健康状態が悪かつたため |
| 8 その他(具体的に) |

全員におうかがいします。

問 18 お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

※定期予防接種(結核(BCG)、麻しん・風しん、ポリオ等)は、無料で受けられます。任意接種(インフルエンザ、おたふくかぜ等)は自己負担がかかります。

	受けた	受けなかつた	わからない
A 定期予防接種	→ 1	2	3
B 任意接種(インフルエンザ)※過去1年間	→ 1	2	3
C 任意接種(おたふくかぜ)	→ 1	2	3
D 任意接種(水ぼうそう)	→ 1	2	3

※平成 26 年 10 月より定期予防接種となっています。

問 18-1 問 18 で定期予防接種について「2 受けなかつた」と回答した人におうかがいします。

定期予防接種を受けないことがあつたのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1 費用がかかると思っていたため |
| 2 子ども本人が受けたがらなかつたため |
| 3 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であつたため |
| 4 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかつたため |
| 5 子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため |
| 6 いつどこで受けさせればよいかよくわからなかつたため |
| 7 受ける時期に、子どもが発熱などで受けさせることができなかつたため |
| 8 自分の健康状態が悪かつたため |
| 9 その他(具体的に) |

全員におうかがいします。

問 19 次のA～Fの質問について、あなたは、ここ1か月の間にどのくらいの頻度で感じましたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない
A 神経過敏に感じましたか	→ 1	2	3	4	5
B 絶望的だと感じましたか	→ 1	2	3	4	5
C そわそわ、落ち着かなく感じましたか	→ 1	2	3	4	5
D 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか	→ 1	2	3	4	5
E 何をしても骨折折りだと感じましたか	→ 1	2	3	4	5
F 自分は価値のない人間だと感じましたか	→ 1	2	3	4	5

子育てにかかる費用についておうかがいします

問 20 封筒の宛名のお子さんの生活費や学費について、おうかがいします。次のA～Hの費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。(枠内に数字で回答してください)

※費用がかからない場合は、0とご記入ください。

封筒の宛名のお子さんの：	1か月あたり費用
A 授業料・学校納付金	約 円
B 塾など、学校外でかかる教育費	約 円
C 習い事(スポーツクラブなど以外)	約 円
D スポーツクラブ・部活	約 円
E 子どもの昼食代、夕食代、おやつ代(外食含む)	約 円
F 子どもの服・靴	約 円
G お小遣い	約 円
H (このお子さんの)携帯・スマートフォン代の代金	約 円

問 21 あなたのご家庭では、このお子さんのために就学援助費を受け取っていますか。

(あてはまる番号1つに○)

※就学援助制度は、経済的な理由により就学が困難な子どもたちの保護者に対して、援助を行い、子どもたちが等しく義務教育を受けることができるようにするための制度です。

1 受け取っている 2 受け取っていない 3 わからない 問 22へ

→ 問 21-2へ

問 21-1 問 21 で「1 受け取っている」を選んだ方におうかがいします。

就学援助で支給されている額と実際にかかった額とで、その差が大きいものは何の経費ですか。(下の枠の中に書いてください)

(例：学用品費、学校給食費など、具体的に書きください)

問 21-2 問 21 で「2 受け取っていない」を選んだ方におうかがいします。

受け取っていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○)

1	申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていなかった)
2	申請しなかった(必要であるが、申請の仕方がわからなかった)
3	申請しなかった(必要であるが、申請することに抵抗があった)
4	申請しなかった(必要ないと判断した)
5	申請したが、認定されなかった
6	就学援助制度を知らなかった
7	その他(具体的に:)

全員におうかがいします。

問 22 あなたの世界で、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。

(枠内に数字で回答してください)

※該当する収入がない場合には、0とご記入ください。

※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含みます。

※「児童育成手当」「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための補助金です。

	1 回あたり金額
A 児童手当	→ 円 (4か月に1回支払われます)
B 児童育成手当	→ 円 (4か月に1回支払われます)
C 児童扶養手当	→ 円 (4か月に1回支払われます)
D 特別児童扶養手当	→ 円 (4か月に1回支払われます)
E 年金(遺族年金、老齢年金など)	→ 円 (2か月に1回支払われます)
F 生活保護	→ 円

問 23 上記問 22 で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金以外の収入についてお聞きします。

お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。

(あてはまる番号1つに○)

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配属者からの養育費を含みますが、上記問 22 で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金は除いてお考えください。

※複数の収入源がある場合(お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入など)は、おおよその合算値(合計額)を教えてください。

1	収入はない(0円)	5	200～300万円未満	9	600～700万円未満	13	わからない
2	1～50万円未満	6	300～400万円未満	10	700～800万円未満		
3	50～100万円未満	7	400～500万円未満	11	800～900万円未満		
4	100～200万円未満	8	500～600万円未満	12	900万円以上		

食事のことについておうかがいします

問 24 あなたは、平日(お子さんの学校のある日)に毎日、朝ごはんを食べますか。

(あてはまる番号1つに○)

1	いつも食べる(週に5日)	3	食べないほうが多い(週に1、2日)
2	食べるほうが多い(週に3、4日)	4	いつも食べない

お子さんとのかわりにについておうかがいします

問 25 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	ほぼ毎日	週に3〜4回	週に1〜2回	月に1〜2回	めったにない
A お子さんの勉強をみる	→ 1	2	3	4	5
B お子さんとからだを動かして遊ぶ(キヤッチボールなど)	→ 1	2	3	4	5
C お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ (テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど)	→ 1	2	3	4	5
D お子さんとカードゲームなどで遊ぶ (トランプ・ボードゲーム・将棋など)	→ 1	2	3	4	5
E お子さんと学校生活の話をする	→ 1	2	3	4	5
F お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする	→ 1	2	3	4	5
G お子さんとテレビ番組(ニュースを除く)の話をする	→ 1	2	3	4	5
H お子さんと一緒に料理をする	→ 1	2	3	4	5
I お子さんと一緒に外出をする	→ 1	2	3	4	5

問 26 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	あ	ない	
		金銭的な理由で	時間の制約で その他の理由で
A 海水浴に行く	→ 1	2	3
B 博物館・科学館・美術館などに行く	→ 1	2	3
C キャンプやバーベキューに行く	→ 1	2	3
D スポーツ観戦や劇場に行く	→ 1	2	3
E 遊園地やテーマパークに行く	→ 1	2	3

問 27 あなたは、お子さんの将来(夢・進路・職業等)について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1 よくする	2 たまにする	3 あまりしない	4 これまで特にしたことがない
--------	---------	----------	-----------------

あなたのご家庭での生活についておうかがいします

問 28 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1 大変ゆとりがある	3 普通	4 やや苦しい
2 ややゆとりがある		5 大変苦しい

問 29 ご家庭の家計について、最も近いものをお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1 赤字であり、借金をして生活している	4 黒字であるが、貯蓄はしていない
2 赤字であり、貯蓄を取り崩している	5 黒字であり、毎月貯蓄をしている
3 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである	6 その他(具体的に)

問 30 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする**食料**を買えないことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
---------	-----------	----------	------------

問 31 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする**本類**が買えないことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
---------	-----------	----------	------------

問 32 過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA〜Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A 電話料金	→ 1	2	3
B 電気料金	→ 1	2	3
C ガス料金	→ 1	2	3
D 水道料金	→ 1	2	3
E 家賃	→ 1	2	3
F 住宅ローン	→ 1	2	3
G その他の債務	→ 1	2	3

問 33 あなたのご家庭では、過去5年の間に、何回転居がありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1 0回(過去5年間で転居はしていない)	2 1回	3 2回	4 3回以上
----------------------	------	------	--------

問 34 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。A～Hについて、「1 している」「2 していない」「3 したくない(方針ではない)」「4 していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	している	したくない (方針ではない)	していない 経済的に できない
A 毎月お小遣いを渡す	→ 1	2	3
B 毎年新しい洋服・靴を買う	→ 1	2	3
C 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	→ 1	2	3
D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	→ 1	2	3
E お誕生日のお祝いをする	→ 1	2	3
F 1年に1回くらい家族旅行に行く	→ 1	2	3
G クリスマスのプレゼントやお年玉をあげる	→ 1	2	3
H 子どもの学校行事などへ親が参加する	→ 1	2	3

問 35 次のものうち、経済的理由のためにあなたの世界にないものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 子どもの年齢に合った本
- 2 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
- 3 子どもが自宅で宿題をすることができるところ
- 4 洗濯機
- 5 炊飯器
- 6 掃除機
- 7 暖房機器
- 8 冷房機器
- 9 電子レンジ
- 10 電話(固定電話・携帯電話を含む)
- 11 インターネットにつながるパソコン
- 12 新聞の定期購読(ネット含む)
- 13 世帯専用のおふろ
- 14 世帯人数分のベッドまたは布団
- 15 急な出費のための貯金(5万円以上)
- 16 あてはまるものはない

お子さんのお父さまとお母さまのこれまでの経験についておうかがいします
⇒ 回答者がお母さま・お父さまでない場合は、問 42にお進みください

問 36 お子さんのお母さまが、最後に通った学校は次のどちらにありましたか。(あてはまる番号1つに○)
※お子さんにお父さまがいらない場合は、問 37にお進みください。

- 1 中学校
- 2 高等学校(全日制)
- 3 高等学校(定時制または通信制)
- 4 高等専修学校(中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校)
- 5 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)
- 6 短期大学
- 7 専門学校(高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程)
- 8 大学
- 9 大学院
- 10 その他
- 11 わからない → 問 37へ

問 36-1へ

問 36-1 問 36で「1」～「10」を選んだ方におうかがいします。
お子さんのお母さまは、問 36で答えた学校を卒業されましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 卒業した
- 2 中途退学した
- 3 その他(具体的に)

全員におうかがいします。

問 37 お子さんのお父さまが、最後に通った学校は次のどちらにありましたか。(あてはまる番号1つに○)
※お子さんにお父さまがいらない場合は、問 38にお進みください。

- 1 中学校
- 2 高等学校(全日制)
- 3 高等学校(定時制または通信制)
- 4 高等専修学校(中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校)
- 5 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)
- 6 短期大学
- 7 専門学校(高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程)
- 8 大学
- 9 大学院
- 10 その他
- 11 わからない → 問 38へ

問 37-1 問 37で「1」～「10」を選んだ方におうかがいします。

問 38 お子さんのお父さまは、問 37で答えた学校を卒業されましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 卒業した
- 2 中途退学した
- 3 その他(具体的に)

全員におうかがいします。

問 38 あなたが15歳の頃のご家庭の様子に最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

- 1 両親世帯(祖父母との同居あり)
- 2 両親世帯(祖父母との同居なし)
- 3 母子世帯(祖父母との同居あり)
- 4 母子世帯(祖父母との同居なし)
- 5 父子世帯(祖父母との同居あり)
- 6 父子世帯(祖父母との同居なし)
- 7 児童養護施設などの施設
- 8 その他(具体的に)

問 39 あなたが15歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○)

- 1 大変ゆとりがあった
- 2 ややゆとりがあった
- 3 普通
- 4 やや苦しかった
- 5 大変苦しかった

問 40 あなたは、成人する前に以下のような体験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 両親が離婚した
- 2 両親が生活保護を受けていた
- 3 母親が亡くなった
- 4 父親が亡くなった
- 5 親から暴力を振るわれた
- 6 育児放棄(ネグレクト)された
- 7 1～6のいずれも経験したことがない

問 41 あなたはお子さんをもってから、以下のような経験をされたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1	(元)配偶者(またはパートナー)から暴力をふるわれたことがある
2	子どもに行き過ぎた体罰を与えたことがある
3	育児放棄になった時期がある
4	出産や育児でうつ病(状態)になった時期がある
5	わが子を虐待しているのではないかと、思い悩んだことがある
6	自殺を考えたことがある
7	1～6のいずれも経験したことがない

公的支援の利用状況についておうかがいします

問 42 あなたは、子どもに関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。また、今後、受け取りたいですか。(それぞれ、あてはまる番号すべてに○)

A 現在の受け取り方法	B 今後、受け取りたい方法
1 行政機関の広報誌	1 行政機関の広報誌
2 行政機関のホームページ	2 行政機関のホームページ
3 SNS(LINE、ツイッターなど)	3 SNS(LINE、ツイッターなど)
4 学校からのお便り(紙のもの)	4 学校からのお便り(紙のもの)
5 学校からのメール	5 学校からのメール
6 家族や友人からの情報	6 家族や友人からの情報
7 その他(具体的に)	7 その他(具体的に)

問 43 封筒の宛名のお子さんについて、以下のA～Hの支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない				
		利用したくはない	利用したかったが、条件を満たしていない	利用時間がなかった	利用の仕方がわからなかった	
A 子育てひろば	→ 1	2	3	4	5	6
B 子育て短期支援事業(ショートステイ)	→ 1	2	3	4	5	6
C ファミリー・サポート・センター	→ 1	2	3	4	5	6
D 子ども食堂	→ 1	2	3	4	5	6
E フードバンクによる食料支援	→ 1	2	3	4	5	6
F 小学高学年も利用できる児童館や学童クラブ	→ 1	2	3	4	5	6
G 学校が実施する補講(学習支援)*	→ 1	2	3	4	5	6
H 学校以外が実施する学習支援	→ 1	2	3	4	5	6

*注) 調布市立小学校では、現在実施されていません

<参考>

A 子育てひろば	主に未就学のお子さんと保護者の方が、親子でゆったり過ごしながら、子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所。
B 子育て短期支援事業(ショートステイ)	入浴、出産、介護、仕事などで、一時的にお子さんの養育にお困りのとき、児童福祉施設で子どもを預かる制度。
C ファミリー・サポート・センター	育児のお手伝いをしてほしい方(利用会員)と育児のお手伝いをしたい方(提供会員)の両者を登録して、援助活動により仕事と育児の両立や、子育てする家庭にゆとりを持っていただけるよう支援する制度。
D 子ども食堂	子どもたちの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している場所。
E フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPOなどが食品メーカー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する活動。

問 43-1 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 子育て短期支援事業(ショートステイ)	5 小学高学年も利用できる児童館や学童クラブ
2 ファミリー・サポート・センター	6 学校が実施する補講(学習支援)
3 子ども食堂	7 学校以外が実施する学習支援
4 フードバンクによる食料支援	8 いずれにも興味がない

問 44 あなたのご家庭では、以下の I～M の支援制度等は、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない				
		利用したと思つたことが 対象外であった	利用したかったが、 条件を満たしていなかった	利用したかったが、 制度等が使いつらかった	利用したかったが、 わからなかった	全く知らなかった 制度等について
I 生活福祉資金	→ 1	2	3	4	5	6
J 生活保護	→ 1	2	3	4	5	6
K 母子及び父子福祉資金	→ 1	2	3	4	5	6
L 児童扶養手当	→ 1	2	3	4	5	6
M 児童育成手当	→ 1	2	3	4	5	6

<参考>

I 生活福祉資金	所得が一定水準以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金貸付。 窓口は市の社会福祉協議会。
J 生活保護	病気や失業などのため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないときは一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市の生活福祉課。
K 母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市の子育て支援窓口。
L 児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親世帯の支援のための補助金。窓口は市の子育て支援窓口。
M 児童育成手当	所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための補助金。窓口は市の子育て支援窓口。

問 44-1 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 生活福祉資金	4 児童扶養手当
2 生活保護	5 児童育成手当
3 母子及び父子福祉資金	6 いずれにも興味がない

問 45 あなたは、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人(家族、友人、親戚、同僚など)がいますか。(あてはまる番号1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問 46 あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	相談したことがある	相談したことがない				
		相談したいと思つた ことがなかった	相談したかったが、 抵抗感があった	相談時間や場所な どが使いつらかった	相談する窓口や方 法がわからなかった	相 談 す る 窓 口 や 方 法 が わ か ら な か つ た
A 市役所の窓口	→ 1	2	3	4	5	
B 子ども家庭支援センター	→ 1	2	3	4	5	
C 学校・保育所・幼稚園の先生、 スクールカウンセラーなど	→ 1	2	3	4	5	
D 民生委員・児童委員	→ 1	2	3	4	5	
E 保健所	→ 1	2	3	4	5	
F ハローワーク	→ 1	2	3	4	5	
G 上記以外の公的機関	→ 1	2	3	4	5	

問 47 あなたが今、困っていることや悩みごとがありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございます。

子供の生活実態調査（中学生保護者票）

ご記入にあたってのご注意

- このアンケートは、封筒の宛名のお子さんの保護者の方が、お答えください。
- この調査は無記名です。お名前をお書きいただく必要はありません。
- ご回答は、質問番号の順番に、鉛筆か、黒または青のボールペンで、回答の番号に○をつけてください。お答えになりたくない質問には、無回答のまま、次の質問に進んでください。
- お住まいの市・区によって質問が違いため、質問番号は連番になっていない場合があります。
- 「その他」に○をつけた場合は、() 内にその内容を具体的に記入してください。
- ご記入いただいたアンケート用紙は、白色の封筒に三つ折りにして入れ、封をして、同様に封をしたお子さんのみどりの封筒と一緒に返送用の封筒に入れて郵送してください。
- インターネットでも回答できます。アンケート用紙と一緒に送付した「ご協力をお願い」をご参照ください。
- ご回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

この調査は、調布市のご協力のもと、東京都が実施し、首都大学東京に委託しています。調査に関するお問い合わせ、ご意見などは、以下の担当までお願いいたします。

お問い合わせ電話番号：042-677-2123（首都大学東京 都市教養学部 阿部彰研究室）
 （10:00～12:00、13:00～17:00 土日・祝日を除く）

※このアンケートのなかの「お子さん」とは、封筒の宛名のお子さんを指します。

お子さんの通っていらっしゃる学校についておうかがいします

問1 お子さんの通っていらっしゃる学校の種類は、以下のどれになりますか。（あてはまる番号1つに○）
 公立の場合は、学校の名前を書いてください。

1 公立（市立、都立）⇒ （学校名）

2 私立 3 国立・公立・中高一貫校

問1-1 問1で「2 私立」を選んだ方におうかがいします。

私立の中学校に進学したのは、なぜですか。（あてはまる番号すべてに○）

1 私立中学の方が教育の質が高いと思った 4 公立中高一貫校の入試に合格しなかった

2 私立中学の教育方針が気に入った 5 その他（具体的に）

3 近くにより公立中学がなかった

あなたのこと、あなたの世帯のことについておうかがいします

全員におうかがいします。

問2 お子さんとおあなた（回答者）との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続柄で、お答えください。（あてはまる番号1つに○）

1 父親 4 祖母 7 施設職員

2 母親 5 兄弟姉妹 (一施設職員の方は以後の設問に対して、回答できる範囲で回答してください)

3 祖父 6 その他（具体的に）

問3 あなたの年齢を教えてください。（枠内に数字で回答してください）

歳

問4 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

1 結婚している（事実婚を含む） 3 死別

2 離婚（別居中を含む） 4 未婚・非婚

問5 お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください（あなたとお子さんも含む）。単身赴任しているご家族も含めてください。

人

問6 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それぞれ、人数もお教えてください。（あてはまる番号すべてに○。人数はカッコの中に数字で回答してください）

1 父親 4 祖母（人） 7 弟（人） 10 その他（人）

2 母親 5 兄（人） 8 妹（人）

3 祖父（人） 6 姉（人） 9 その他の親せき（人）

問7 お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方はいますか。（あてはまる番号1つに○）

1 いる 2 いない

問8 お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。（あてはまる番号1つに○）

（あてはまる番号1つに○）

1 いる 2 いない

問9 お子さんのご両親の国籍にあてはまる番号を、それぞれ教えてください。（あてはまる番号1つに○）

A	お母さま	→	1 日本	2 日本以外
B	お父さま	→	1 日本	2 日本以外

問10 現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。（あてはまる番号1つに○）

1 持ち家 4 都市再生機構（UR）・公社などの賃貸住宅

2 民間の賃貸住宅 5 給与住宅（社宅・公務員住宅など）

3 都営または市営の賃貸住宅 6 間借り・その他

問10-1 お住まいの住居の室数について、居住用の部屋数（玄関やふろ等は含まない）を教えてください。また、それらの部屋の広さの合計を教えてください。

【部屋数】 室 【部屋の広さの合計】 平方メートル

(1坪=3.3平方メートル、2畳=3.3平方メートル)

問 10-2 1 か月あたりの住居費負担はいくらですか。持ち家の場合は住宅ローン返済額、賃貸の場合は、家賃または間代および共益費または管理費（共用部分の電気料・清掃費など）を教えてください。
※住居費の負担がない場合は0をご記入ください。

A 持ち家 (問 10で「1」を選んだ方)	⇒	【1か月あたりの住宅ローン返済額】	円
B 賃貸住宅 (問 10で「2」「6」を選んだ方)	⇒	【家賃・間代】	円
		【共益費・管理費】	円

お子さんのお父さまとお母さまの職業についておうかがいします

全員におうかがいします。

問 11 お子さんのお母さまの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)
※お子さんにお母さまがいらない場合は、問 12 にお進みください。

1 会社役員	6 自営業(家族従業者を含む)	10 専業主婦
2 民間企業の正社員	7 自由業	11 学生
3 公務員などの正職員	8 団体職員	12 引退(退職)
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	9 その他の働き方をしている	13 その他の無職
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	14 わかからない	14 わかからない

→問 12へ

問 11-1 問 11 で「1」～「9」を選んだ、お母さまが職業をおもちの方におうかがいします。

お子さんのお母さまは、**1週間**に平均何時間、お仕事されていますか。(枠内に数字で回答してください)

※収入なしの場合は、0をご記入ください。

週に平均 時間程度

問 11-2 問 11 で「1」～「9」を選んだ、お母さまが職業をおもちの方におうかがいします。

昨年1年間(2015年1月～12月)を合計した、お子さんのお母さまのお仕事からの収入(税込)は、おおよそいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※収入なしの場合は、0をご記入ください。

税込 万円程度

問 11-3 問 11 で「1」～「9」を選んだ、お母さまが職業をおもちの方におうかがいします。

お母さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5～8時)	4 土曜出勤	7 平日の日中以外の勤務はない
2 夜勤(20時～22時)	5 日曜・祝日出勤	
3 深夜勤務(22時～5時)	6 その他(具体的に)	

全員におうかがいします。

問 12 お子さんのお父さまの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)

※お子さんにお父さまがいらない場合は、問 13 にお進みください。

1 会社役員	6 自営業(家族従業者を含む)	10 専業主夫
2 民間企業の正社員	7 自由業	11 学生
3 公務員などの正職員	8 団体職員	12 引退(退職)
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	9 その他の働き方をしている	13 その他の無職
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	14 わかからない	14 わかからない

→問 13へ

問 12-1 問 12 で「1」～「9」を選んだ、お父さまが職業をおもちの方におうかがいします。

お子さんのお父さまは、**1週間**に平均何時間、お仕事されていますか。(枠内に数字で回答してください)

※収入なしの場合は、0をご記入ください。

週に平均 時間程度

問 12-2 問 12 で「1」～「9」を選んだ、お父さまが職業をおもちの方におうかがいします。

昨年1年間(2015年1月～12月)を合計した、お子さんのお父さまのお仕事からの収入(税込)は、おおよそいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※収入なしの場合は、0をご記入ください。

税込 万円程度

問 12-3 問 12 で「1」～「9」を選んだ、お父さまが職業をおもちの方におうかがいします。

お父さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5～8時)	4 土曜出勤	7 平日の日中以外の勤務はない
2 夜勤(20時～22時)	5 日曜・祝日出勤	
3 深夜勤務(22時～5時)	6 その他(具体的に)	

お子さんのことについておうかがいします

全員におうかがいします。

問 13 お子さんがこれまでに通ったことのある保育・教育機関等をすべてお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

1 認可保育所	5 幼稚園(国立)	8 小学校(国立)	11 中学校 (国立・公立中高一貫校)
2 認証保育所	6 幼稚園(公立)	9 小学校(公立)	12 中学校(公立)
3 無認可の保育施設	7 幼稚園(私立)	10 小学校(私立)	13 中学校(私立)
4 認定こども園			

問 14 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------|----------------|-----------|
| 1 中学まで | 3 短大・高専・専門学校まで | 5 まだわからない |
| 2 高校まで | 4 大学またはそれ以上 | |

あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします

問 15 あなた(回答者)が、封筒の宛名のお子さんのお父さまかお母さまの場合、あなたの現在の身長・体重を教えてください。あなたが、お子さんのご両親でない場合は空欄としてください。

※この質問はお子さんの体格との関連を調べるためにお聞きしています。できるだけ正確にお答えください。

身長 cm 体重 kg

全員におうかがいします。

問 16 あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。

問 16-1 あなた(回答者)(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------|-------|-----------|
| 1 よい | 3 ふつう | 4 あまりよくない |
| 2 まあよい | | 5 よくない |

問 16-2 お子さん(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------|-------|-----------|
| 1 よい | 3 ふつう | 4 あまりよくない |
| 2 まあよい | | 5 よくない |

問 17 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診せなかつたことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------|--------|--------|
| 1 あった | 2 なかつた | →問 18へ |
|-------|--------|--------|

問 17-1 問 17で「1 あった」を選んだ方におうかがいします。

その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○)

- | |
|--|
| 1 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかつたため |
| 2 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができなかつたため |
| 3 子どもが受診したからなかつたため |
| 4 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であつたため |
| 5 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかつたため |
| 6 最初は受診せようと思ったが、子どもの様子を見て、受診せなくてもよいと判断したため |
| 7 自分の健康状態が悪かつたため |
| 8 その他(具体的に) |

全員におうかがいします。

問 18 お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

※定期予防接種(結核(BCG)、麻しん・風しん、ポリオ等)は、無料で受けられます。任意接種(インフルエンザ、おたふくかぜ等)は自己負担がかかります。

	受けた	受けなかつた	わからない
A 定期予防接種	→ 1	2	3
B 任意接種(インフルエンザ)※過去1年間	→ 1	2	3
C 任意接種(おたふくかぜ)	→ 1	2	3
D 任意接種(水ぼうそう)	→ 1	2	3

※平成 26 年 10 月より定期予防接種となっています。

問 18-1 問 18 で定期予防接種について「2 受けなかつた」と回答した人におうかがいします。

定期予防接種を受けないことがあつたのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1 費用がかかると思っていたため |
| 2 子ども本人が受けたがらなかつたため |
| 3 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であつたため |
| 4 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかつたため |
| 5 子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため |
| 6 いっどこで受けさせればよいかよくわからなかつたため |
| 7 受ける時期に、子どもが発熱などで受けさせることができなかつたため |
| 8 自分の健康状態が悪かつたため |
| 9 その他(具体的に) |

全員におうかがいします。

問 19 次のA～Fの質問について、あなたは、ここ1か月の間にどのくらいの頻度で感じましたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない
A 神経過敏に感じましたか	→ 1	2	3	4	5
B 絶望的だと感じましたか	→ 1	2	3	4	5
C そわそわ、落ち着かなく感じましたか	→ 1	2	3	4	5
D 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか	→ 1	2	3	4	5
E 何をするのも骨折折だと感じましたか	→ 1	2	3	4	5
F 自分は価値のない人間だと感じましたか	→ 1	2	3	4	5

子育てにかかる費用についておうちがいいします

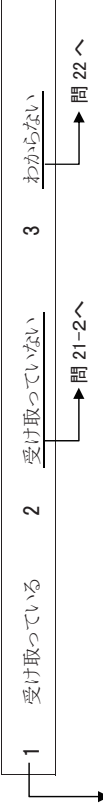
問 20 封筒の宛名のお子さんの生活費や学費について、おうちがいいします。次のA～Hの費用は、毎月いくらかにかかっていますか。平均的な金額を教えてください。(枠内に数字で回答してください)

※費用がかからない場合は、0 とご記入ください。

封筒の宛名のお子さんの：	1 か月あたり費用
A 授業料・学校納付金	約 円
B 塾など、学校外でかかる教育費	約 円
C 習い事(スポーツクラブなど以外)	約 円
D スポーツクラブ・部活	約 円
E 子どもの昼食代、夕食代、おやつ代(外食含む)	約 円
F 子どもの服・靴	約 円
G お小遣い	約 円
H (このお子さんの)携帯・スマートフォンの代金	約 円

問 21 あなたの家庭では、このお子さんのために就学援助費を受け取っていますか。
(あてはまる番号1つに○)

※就学援助制度は、経済的な理由により就学が困難な子どもたちの保護者に対して、援助を行い、子どもたちが等しく義務教育を受けることができるようになるための制度です。



問 21-1 問 21 で「1 受け取っている」を選んだ方におうちがいいします。
就学援助で支給されている額と実際にかかった額とで、その差が大きいものは何の経費ですか。(下の枠の中に書いてください)

(例：学用品費、学校給食費など、具体的に書きください)

問 21-2 問 21 で「2 受け取っていない」を選んだ方におうちがいいします。

受け取っていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○)

- 1 申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていなかった)
- 2 申請しなかった(必要であるが、申請の仕方がわからなかった)
- 3 申請しなかった(必要であるが、申請することに抵抗があった)
- 4 申請しなかった(必要ないと判断した)
- 5 申請したが、認定されなかった
- 6 就学援助制度を知らなかった
- 7 その他(具体的に：)

全員におうちがいいします。

問 22 あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらかですか。
(枠内に数字で回答してください)

※該当する収入がない場合には、0 とご記入ください。

※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含みます。

※「児童育成手当」「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための補助金です。

	1 回あたり金額
A 児童手当	→ 円 (4か月に1回支払われます)
B 児童育成手当	→ 円 (4か月に1回支払われます)
C 児童扶養手当	→ 円 (4か月に1回支払われます)
D 特別児童扶養手当	→ 円 (4か月に1回支払われます)
E 年金(遺族年金、老齢年金など)	→ 円 (2か月に1回支払われます)
F 生活保護	→ 円

問 23 上記問 22 で回答いただいた、**公的年金と社会保障給付金以外の収入**についてお聞きします。
お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。
(あてはまる番号1つに○)

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費を含みますが、上記問 22 で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金は除いてお考えください。

※複数の収入源がある場合(お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入など)は、おおよその合算値(合計額)を教えてください。

1 収入はない(0円)	5 200～300万円未満	9 600～700万円未満	13 わからない
2 1～50万円未満	6 300～400万円未満	10 700～800万円未満	
3 50～100万円未満	7 400～500万円未満	11 800～900万円未満	
4 100～200万円未満	8 500～600万円未満	12 900万円以上	

食事のことについておうちがいいします

問 24 あなたは、平日(お子さんの学校のある日)に毎日、朝ごはんを食べていますか。

(あてはまる番号1つに○)

1 いつも食べる(週に5日)	3 食べない(週に1、2日)
2 食べる(週に3、4日)	4 いつも食べない

お子さんとのかわりにについておうかがいします

問 25 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	ほぼ毎日	週に3〜4回	週に1〜2回	月に1〜2回	めったにない
A お子さんの勉強をみる	→ 1	2	3	4	5
B お子さんとからだを動かして遊ぶ(キヤッチボールなど)	→ 1	2	3	4	5
C お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ (テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど)	→ 1	2	3	4	5
D お子さんとカードゲームなどで遊ぶ (トランプ・ボードゲーム・将棋など)	→ 1	2	3	4	5
E お子さんと学校生活の話をする	→ 1	2	3	4	5
F お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする	→ 1	2	3	4	5
G お子さんとテレビ番組(ニュースを除く)の話をする	→ 1	2	3	4	5
H お子さんと一緒に料理をする	→ 1	2	3	4	5
I お子さんと一緒に外出をする	→ 1	2	3	4	5

問 26 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	あ	ない	
		金銭的な理由で	時間の制約で その他の理由で
A 海水浴に行く	→ 1	2	3
B 博物館・科学館・美術館などに行く	→ 1	2	3
C キャンプやバーベキューに行く	→ 1	2	3
D スポーツ観戦や劇場に行く	→ 1	2	3
E 遊園地やテーマパークに行く	→ 1	2	3

問 27 あなたは、お子さんの将来(夢・進路・職業等)について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1 よくする	2 たまにする	3 あまりしない	4 これまで特にしたことがない
--------	---------	----------	-----------------

あなたのご家庭での生活についておうかがいします

問 28 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1 大変ゆとりがある	3 普通	4 やや苦しい
2 ややゆとりがある		5 大変苦しい

問 29 ご家庭の家計について、最も近いものをお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1 赤字であり、借金をして生活している	4 黒字であるが、貯蓄はしていない
2 赤字であり、貯蓄を取り崩している	5 黒字であり、毎月貯蓄をしている
3 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである	6 その他(具体的に)

問 30 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする**食料**を買えないことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
---------	-----------	----------	------------

問 31 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする**本類**が買えないことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
---------	-----------	----------	------------

問 32 過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA〜Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A 電話料金	→ 1	2	3
B 電気料金	→ 1	2	3
C ガス料金	→ 1	2	3
D 水道料金	→ 1	2	3
E 家賃	→ 1	2	3
F 住宅ローン	→ 1	2	3
G その他の債務	→ 1	2	3

問 33 あなたのご家庭では、過去5年の間に、何回転居がありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1 0回(過去5年間で転居はしていない)	2 1回	3 2回	4 3回以上
----------------------	------	------	--------

問 34 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。A～Hについて、「1 している」「2 していない」「3 していない(方針ではない)」3 していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	している	していない したくない (方針ではない)	経済的に できない
A 毎月お小遣いを渡す	→ 1	2	3
B 毎年新しい洋服・靴を買う	→ 1	2	3
C 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	→ 1	2	3
D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	→ 1	2	3
E お誕生日のお祝いをする	→ 1	2	3
F 1年に1回くらい家族旅行に行く	→ 1	2	3
G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	→ 1	2	3
H 子どもの学校行事などへ親が参加する	→ 1	2	3

問 35 次のものうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 子どもの年齢に合った本
- 2 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
- 3 子どもが自宅で宿題をすることができるところ
- 4 洗濯機
- 5 炊飯器
- 6 掃除機
- 7 暖房機器
- 8 冷房機器
- 9 電子レンジ
- 10 電話(固定電話・携帯電話を含む)
- 11 インターネットにつながるパソコン
- 12 新聞の定期購読(ネット含む)
- 13 世帯専用のおふろ
- 14 世帯人数分のベッドまたは布団
- 15 急な出費のための貯金(5万円以上)
- 16 あてはまるものはない

お子さんのお父さまとお母さまのこれまでの経験についておうかがいします
⇒ 回答者がお母さま・お父さまでない場合は、問 42 にお進みください

問 36 お子さんのお母さまが、最後に通った学校は次のどちらにありましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 中学校
- 2 高等学校(全日制)
- 3 高等学校(定時制または通信制)
- 4 高等専修学校(中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校)
- 5 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)
- 6 短期大学
- 7 専門学校(高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程)
- 8 大学
- 9 大学院
- 10 その他
- 11 わからない ー問 37へ

問 36-1へ

問 36-1 問 36 で「1」～「10」を選んだ方におうかがいします。

お子さんのお母さまは、問 36 で答えた学校を卒業されましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 卒業した
- 2 中途退学した
- 3 その他(具体的に)

全員におうかがいします。

問 37 お子さんのお父さまが、最後に通った学校は次のどちらにありましたか。(あてはまる番号1つに○)

※お子さんにお父さまがいらない場合は、問 38 にお進みください。

- 1 中学校
- 2 高等学校(全日制)
- 3 高等学校(定時制または通信制)
- 4 高等専修学校(中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校)
- 5 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)
- 6 短期大学
- 7 専門学校(高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程)
- 8 大学
- 9 大学院
- 10 その他
- 11 わからない ー問 38へ

問 37-1 問 37 で「1」～「10」を選んだ方におうかがいします。

お子さんのお父さまは、問 37 で答えた学校を卒業されましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 卒業した
- 2 中途退学した
- 3 その他(具体的に)

全員におうかがいします。

問 38 あなたが15歳の頃のご家庭の様子に最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

- 1 両親世帯(祖父母との同居あり)
- 2 両親世帯(祖父母との同居なし)
- 3 母子世帯(祖父母との同居あり)
- 4 母子世帯(祖父母との同居なし)
- 5 父子世帯(祖父母との同居あり)
- 6 父子世帯(祖父母との同居なし)
- 7 児童養護施設などの施設
- 8 その他(具体的に)

問 39 あなたが15歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○)

- 1 大変ゆとりがあった
- 2 ややゆとりがあった
- 3 普通
- 4 やや苦しかった
- 5 大変苦しかった

問 40 あなたは、成人する前に以下のような体験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 両親が離婚した
- 2 両親が生活保護を受けていた
- 3 母親が亡くなった
- 4 父親が亡くなった
- 5 親から暴力を振るわれた
- 6 育児放棄(ネグレクト)された
- 7 1～6のいずれも経験したことがない

問 41 あなたはお子さんをもってから、以下のような経験をされたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1	(元)配偶者(またはパートナー)から暴力をふるわれたことがある
2	子どもに行き過ぎた体罰を与えたことがある
3	育児放棄になった時期がある
4	出産や育児でうつ病(状態)になった時期がある
5	わが子を虐待しているのではないかと、思い悩んだことがある
6	自殺を考えたことがある
7	1～6のいずれも経験したことがない

公的支援の利用状況についておうかがいします

問 42 あなたは、子どもに関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。また、今後、受け取りたいですか。(それぞれ、あてはまる番号すべてに○)

	A 現在の受け取り方法	B 今後、受け取りたい方法
1	行政機関の広報誌	1 行政機関の広報誌
2	行政機関のホームページ	2 行政機関のホームページ
3	SNS(LINE、ツイッターなど)	3 SNS(LINE、ツイッターなど)
4	学校からのお便り(紙のもの)	4 学校からのお便り(紙のもの)
5	学校からのメール	5 学校からのメール
6	家族や友人からの情報	6 家族や友人からの情報
7	その他(具体的に)	7 その他(具体的に)

問 43 封筒の宛名のお子さんについて、以下のA～Hの支援制度等をこれまでで利用したことがありますが、利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない	利用したことがない理由	利用したことがない理由	利用したことがない理由	利用したことがない理由
A 子育てひろば	→ 1	2	3	4	5	6
B 子育て短期支援事業(ショートステイ)	→ 1	2	3	4	5	6
C ファミリー・サポート・センター	→ 1	2	3	4	5	6
D 子ども食堂	→ 1	2	3	4	5	6
E フードバンクによる食料支援	→ 1	2	3	4	5	6
F 中学生以上の子どもの自由に時間を過ごせる場所(児童館、CAPSなど)	→ 1	2	3	4	5	6
G 学校が実施する補講(学習支援)	→ 1	2	3	4	5	6
H 学校以外が実施する学習支援	→ 1	2	3	4	5	6

<参考>

A 子育てひろば	主に未就学児のお子さんと保護者の方が、親子でお子さんの養育に相談できる場所。安や悩みを気軽に相談できる場所。
B 子育て短期支援事業(ショートステイ)	入院、出産、介護、仕事などで、一時的にお子さんの養育にお困りのとき、児童福祉施設で子どもを預かる制度。
C ファミリー・サポート・センター	育児のお手伝いをほしい方(利用会員)と育児のお手伝いをしたい方(提供会員)の両者を登録して、援助活動により仕事と育児の両立や、子育てする家庭にゆとりを持っていただけるよう支援する制度。
D 子ども食堂	子どもたちの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している場所。
E フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPOなどが食品メーカー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する活動。

問 43-1 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 子育て短期支援事業(ショートステイ)	5 中学生以上の子どもの自由に時間を過ごせる場所(児童館、CAPSなど)
2 ファミリー・サポート・センター	6 学校が実施する補講(学習支援)
3 子ども食堂	7 学校以外が実施する学習支援
4 フードバンクによる食料支援	8 いずれにも興味がない

問 44 あなたのご家庭では、以下のI～Mの支援制度等は、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない				
		利用したと思ふことが なかった(そもそも制度等 の対象外であった)	利用したかったが、 条件を満たしていなかった	利用したかったが、 制度等が使いつらかった	利用したかったが、 わからなかった	全く知らなかった 制度等について
I 生活福祉資金	→ 1	2	3	4	5	6
J 生活保護	→ 1	2	3	4	5	6
K 母子及び父子福祉資金	→ 1	2	3	4	5	6
L 児童扶養手当	→ 1	2	3	4	5	6
M 児童育成手当	→ 1	2	3	4	5	6

<参考>

I 生活福祉資金	所得が一定水準以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市の社会福祉協議会。
J 生活保護	病気や失業などのため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないときは一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、失業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市の生活福祉課。
K 母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市の子育て支援窓口。
L 児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親世帯の支援のための補助金。窓口は市の子育て支援窓口。
M 児童育成手当	所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための補助金。窓口は市の子育て支援窓口。

問 44-1 現在、以下の支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 受診生チャレンジ支援貸付	5 児童扶養手当
2 生活福祉資金	6 児童育成手当
3 生活保護	7 いずれにも興味がない
4 母子及び父子福祉資金	

<参考>

受診生チャレンジ支援貸付	所得が一定水準以下で中3、高3の受診生がいる世帯に塾代・受験料を貸付。窓口は市の社会福祉協議会。
--------------	--

問 45 あなたは、本日に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人(家族、友人、親戚、同僚など)がいますか。(あてはまる番号1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問 46 あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	相談したことがある	相談したことがない				
		相談したいと思った ことがなかった	相談したかったが、 抵抗感があった	相談したかったが、 どが使いつらかった	相談時間や場所な どがわからなかった	相談する窓口や方 法がわからなかった
A 市役所の窓口	→ 1	2	3	4	5	
B 子ども家庭支援センター	→ 1	2	3	4	5	
C 学校・保育所・幼稚園の先生、 スクールカウンセラーなど	→ 1	2	3	4	5	
D 民生委員・児童委員	→ 1	2	3	4	5	
E 保健所	→ 1	2	3	4	5	
F ハローワーク	→ 1	2	3	4	5	
G 上記以外の公的機関	→ 1	2	3	4	5	

問 47 あなたが今、困っていることや悩みごとがありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

子供の生活実態調査（16～17歳保護者票）

ご記入にあたってのご注意

- このアンケートは、封筒の宛名のお子さんの保護者の方が、お答えください。
- この調査は無記名です。お名前をお書きいただく必要はありません。
- ご回答は、質問番号の順番に、鉛筆か、黒または青のボールペンで、回答の番号に○をつけてください。お答えになりたくない質問には、無回答のまま、次の質問にお進みください。
- お住まいの市・区によって質問が違いため、質問番号は連番になっていない場合があります。
- 「その他」に○をつけた場合は、() 内にその内容を具体的に記入してください。
- ご記入いただいたアンケート用紙は、白色の封筒に三つ折りにして入れ、封をして、同様に封をしたお子さんのピンクの封筒と一緒に返送用の封筒に入れて郵送してください。
- インターネットでも回答できます。アンケート用紙と一緒に送付した「ご協力のお願い」をご参照ください。
- ご回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

この調査は、調布市のご協力のもと、東京都が実施し、首都大学東京に委託しています。調査に関するお問い合わせ、ご意見などは、以下の担当までお願いいたします。

お問い合わせ電話番号：042-677-2123（首都大学東京 都市教養学部 阿部彰研究室）
 （10:00～12:00、13:00～17:00 土日・祝日を除く）

※このアンケートのなかの「お子さん」とは、封筒の宛名のお子さんを指します。
あなたのごこと、あなたの世帯のことについておつかがいします

問1 お子さんとあなた（回答者）との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続き柄で、お答えください。（あてはまる番号1つに○）

1	父親	4	祖母	7	施設職員 （一施設職員の方は以後の設問に対して、 回答できる範囲で回答してください）
2	母親	5	兄弟姉妹		
3	祖父	6	その他 （具体的に）		

問2 あなたの年齢を教えてください。（枠内に数字で回答してください）

	歳
--	---

問3 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

1	結婚している（事実婚を含む）	3	死別
2	離婚（別居中を含む）	4	未婚・非婚

問4 お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください（あなたとお子さんも含む）。単身赴任しているご家族も含めてください。

	人
--	---

問5 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それぞれ、人数もお教えください。

（あてはまる番号すべてに○。人数はカッコの中に数字で回答してください）

1	父親	4	祖母	()	7	弟	()	10	その他	()
2	母親	5	兄	()	8	妹	()			
3	祖父	6	姉	()	9	その他の親せき	()			

問6 お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方はいますか。（あてはまる番号1つに○）

1	いる	2	いない
---	----	---	-----

問7 お子さんのご両親の国籍にあてはまる番号を、それぞれ教えてください。（あてはまる番号1つに○）

A	お母さま	→	1	日本	2	日本以外
B	お父さま	→	1	日本	2	日本以外

問8 現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。（あてはまる番号1つに○）

1	持ち家	4	都市再生機構（UR）・公社などの賃貸住宅
2	民間の賃貸住宅	5	給与住宅（社宅・公務員住宅など）
3	都営または市営の賃貸住宅	6	間借り・その他

問8-1 お住まいの住居の室数について、居住用の部屋数（玄関やふろ等は含めない）を教えてください。また、それらの部屋の広さの合計を教えてください。

【部屋数】	室	【部屋の広さの合計】	平方メートル
			(1坪＝3.3平方メートル、2畳＝3.3平方メートル)

問8-2 1か月あたりの住居費負担はいくらですか。持ち家の場合は住宅ローン返済額、賃貸の場合は、家賃または間代および共益費または管理費（共用部分の電気料・清掃費など）を教えてください。
 ※住居費の負担がない場合は0とご記入ください。

A	持ち家 (問8で「1」を選んだ方)	⇒	【1か月あたりの住宅ローン返済額】	円
B	賃貸住宅 (問8で「2」～「6」を選んだ方)	⇒	【家賃・間代】	円
			【共益費・管理費】	円

お子さんの学校のことについておうかがいします

現在、お子さんが高等学校・専門学校・専門学校卒業後に進学の学校に在籍している方、在籍したことのある方にお聞きます。

※中学校卒業以降、学校に在籍していない方は問10へお進みください。

問9 お子さんが在籍している(していた)高等学校の種類は、以下のどれに当たりますか。問9-1～問9-3それぞれについてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

問9-1 学科(あてはまる番号1つに○)

1 普通科	3 農業科	5 総合学科
2 工業科	4 商業科	6 その他(具体的に)

問9-2 その学校に、いまも在籍していますか。中途退学した場合、最後に通った学期はいつですか。

1 在籍している	2 中途退学した ⇒	年	学期
----------	------------	---	----

問9-3 学校の設置者(あてはまる番号1つに○)

1 公立 (学校名)	3 国立 高校	4 その他 (具体的に)
2 私立 →問9-6へ	→問10へ	

問9-4 学校の設置者で「1 公立」を選んだ方におうかがいします。

進学の際に、私立高校に行くことを、検討しましたか。(あてはまる番号1つに○)

1 検討した	2 検討しなかった
--------	-----------

問9-5 公立の高等学校に進学したのは、なぜですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

(あてはまる番号すべてに○)		
1 公立高校の方が教育の質が高いと思った	4 私立高校の入試に合格しなかった	
2 公立高校の教育方針が気に入った	5 私立高校の授業料などの費用が高かった	
3 近くにより私立高校がなかった	6 その他(具体的に)	

問9-6 学校の設置者で「2 私立」を選んだ方におうかがいします。

私立の高等学校に進学したのは、なぜですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

(あてはまる番号すべてに○)		
1 私立高校の方が教育の質が高いと思った	4 公立高校の入試に合格しなかった	
2 私立高校の教育方針が気に入った	5 その他(具体的に)	
3 近くにより公立高校がなかった		

お子さんのお父さまとお母さまの職業についておうかがいします

全員におうかがいします。

問10 お子さんのお母さまの現在の職業は、次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)

※お子さんにお父さまがいらない場合は、問11にお進みください。

1 会社役員	6 自営業(家族従業者を含む)	10 専業主婦
2 民間企業の正社員	7 自由業	11 学生
3 公務員などの正職員	8 団体職員	12 引退(退職)
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	9 その他の働き方をしている	13 その他の無職
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	14 わからない	

問10-1 問10で「1」～「9」を選んだ、お母さまが職業をおもちの方に○をおうかがいします。

お子さんのお母さまは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事をもっている場合は合算してください。

週に平均	時間程度
------	------

問10-2 問10で「1」～「9」を選んだ、お母さまが職業をおもちの方に○をおうかがいします。

昨年1年間(2015年1月～12月)を合計した、お子さんのお母さまのお仕事からの収入(税込)は、およそいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※収入なしの場合には、0をご記入ください。

税込	万円程度
----	------

問10-3 問10で「1」～「9」を選んだ、お母さまが職業をおもちの方に○をおうかがいします。

お母さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5～8時)	4 土曜出勤	7 平日の日中以外の勤務はない
2 夜勤(20時～22時)	5 日曜・祝日出勤	
3 深夜勤務(22時～5時)	6 その他(具体的に)	

全員におうかがいします。

問11 お子さんのお父さまの現在の職業は、次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)

※お子さんにお父さまがいらない場合は、問12にお進みください。

1 会社役員	6 自営業(家族従業者を含む)	10 専業主夫
2 民間企業の正社員	7 自由業	11 学生
3 公務員などの正職員	8 団体職員	12 引退(退職)
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	9 その他の働き方をしている	13 その他の無職
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	14 わからない	

全員におうかがいします。

問 18 次のA～Fの質問について、あなたが、ここ1か月の間にどのくらいの頻度で感じましたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない
A 神経過敏に感じましたか	→ 1	2	3	4	5
B 絶望的だと感じましたか	→ 1	2	3	4	5
C それぞれ、落ち着かなく感じましたか	→ 1	2	3	4	5
D 気分が沈み込んで、何が起ころってても気が晴れないように感じましたか	→ 1	2	3	4	5
E 何をするのも骨折りがたと感じましたか	→ 1	2	3	4	5
F 自分は価値のない人間だと感じましたか	→ 1	2	3	4	5

子育てにかかる費用についておうかがいします

問 19 封筒の宛名のお子さんの生活費や学費について、お聞きします。

問 19-1 次のA～Hの費用は、1か月あたりどのくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。
(枠内に数字で回答してください)

※費用がかからない場合は、0とご記入ください。

問 19-2 その生活費や学費を、調査をお願いしたお子さん自身は、アルバイト収入などから負担していますか。1か月にかかる費用全体を10割として、お子さんが負担している割合を1から10の数字でお答えください。お子さんが、まったく負担していない場合は、0とご記入ください。

	問 19-1		問 19-2	
	約	1か月あたり費用	約	お子さんの負担割合
封筒の宛名のお子さんの:				
A 授業料・学校納付金	約	円	約	割くらい
B 塾など、学校外でかかる教育費	約	円	約	割くらい
C 習い事(スポーツクラブなど以外)	約	円	約	割くらい
D スポーツクラブ・部活	約	円	約	割くらい
E 子どもの昼食代、夕食代、おやつ代(外食含む)	約	円	約	割くらい
F 子どもの服・靴	約	円	約	割くらい
G お小遣い	約	円	約	割くらい
H 携帯・スマートフォンの代金	約	円	約	割くらい

問 20 お子さんは、奨学金を受けましたか(受けていますか)。複数受けている場合は、直近のものについて教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1 給付型の奨学金を受けた/受けている	3 その他のタイプの奨学金を受けた/受けている
2 貸与型の奨学金を受けた/受けている	(具体的に)
4 奨学金は受けなかった/受けていない	

問 20-1 「1. 給付型の奨学金」または「2. 貸与型の奨学金」を受けた(受けている)方は、1か月あたりいくらですか。
お子さんが、受けていた(受けている)奨学金は、1か月あたりいくらですか。

1か月 円

全員におうかがいします。

問 21 あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらかですか。
(枠内に数字で回答してください)

※該当する収入がない場合には、0とご記入ください。

※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含まれます。

※「児童育成手当」「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための補助金です。

	1回あたり金額
A 児童手当	円 (4か月に1回支払われます)
B 児童育成手当	円 (4か月に1回支払われます)
C 児童扶養手当	円 (4か月に1回支払われます)
D 特別児童扶養手当	円 (4か月に1回支払われます)
E 年金(遺族年金、老齢年金など)	円 (2か月に1回支払われます)
F 生活保護	円

問 22 上記問 21 で回答いただいた、**公的年金と社会保障給付金以外の収入**についてお聞きします。

お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。
(あてはまる番号1つに○)

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費を含みますが、上記問 21 で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金は除いてお考えください。

※複数の収入源がある場合(お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入など)は、おおよその合算値(合計額)を教えてください。

1 収入はない(0円)	5 200～300万円未満	9 600～700万円未満	13 わからない
2 1～50万円未満	6 300～400万円未満	10 700～800万円未満	
3 50～100万円未満	7 400～500万円未満	11 800～900万円未満	
4 100～200万円未満	8 500～600万円未満	12 900万円以上	

食事のことについておうかがいします

問 23 あなたは、平日（お子さんの学校や仕事のある日）に毎日、朝ごはんを食べますか。

		(あてはまる番号1つに○)	
1	いつも食べる(週に5日)	3	食べないほうが多い(週に1、2日)
2	食べるほうが多い(週に3、4日)	4	いつも食べない

お子さんのかかわりについておうかがいします

問 24 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。

	ほほ毎日	週		週		月に1、2回	めったにない
		3回	4回	1回	2回		
A	→	1	2	3	4	5	
B	→	1	2	3	4	5	
C	→	1	2	3	4	5	
D	→	1	2	3	4	5	
E	→	1	2	3	4	5	

問 25 あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験する、またはこれまでにしたことがありますか。

	あ	ない			
		金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で	
A	→	1	2	3	4
B	→	1	2	3	4
C	→	1	2	3	4
D	→	1	2	3	4

問 26 あなたは、お子さんの将来(夢・進路・職業等)について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1	よくする	2	たまにする	3	あまりしない	4	これまで特にしたことがない
---	------	---	-------	---	--------	---	---------------

あなたのご家庭での生活についておうかがいします

問 27 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1	大変ゆとりがある	3	普通	4	やや苦しい
2	ややゆとりがある			5	大変苦しい

問 28 ご家庭の家計について、最も近いものをお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1	赤字であり、借金して生活している	4	黒字であるが、貯蓄はしていない
2	赤字であり、貯蓄を取り崩している	5	黒字であり、毎月貯蓄をしている
3	赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである	6	その他(具体的に)

問 29 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする**食料**を買えないことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1	よくあった	2	ときどきあった	3	まれにあった	4	まったくなかった
---	-------	---	---------	---	--------	---	----------

問 30 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする**衣類**が買えないことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1	よくあった	2	ときどきあった	3	まれにあった	4	まったくなかった
---	-------	---	---------	---	--------	---	----------

問 31 過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA～Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	→	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A	電話料金	1	2	3
B	電気料金	1	2	3
C	ガス料金	1	2	3
D	水道料金	1	2	3
E	家賃	1	2	3
F	住宅ローン	1	2	3
G	その他の債務	1	2	3

問 32 あなたのご家庭では、過去5年の間に、何回転居がありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1	0回(過去5年間で転居はしていない)	2	1回	3	2回	4	3回以上
---	--------------------	---	----	---	----	---	------

問 33 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。A～Hについて、「1 している」「2 していない」「3 したくない(方針でない)」「3 していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	している	したくない (方針でない)	していない 経済的に できない
A 毎月お小遣いを渡す	1	2	3
B 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
C 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	1	2	3
E お誕生日のお祝いをする	1	2	3
F 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3
H 子どもの学校行事などへ親が参加する	1	2	3

問 34 次のものうち、経済的理由のためにあなたにあなたの世帯にないものはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- 1 子どもの年齢に合った本
- 2 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
- 3 子どもが自宅で勉強をすることができる場所
- 4 洗濯機
- 5 炊飯器
- 6 掃除機
- 7 暖房機器
- 8 冷房機器
- 9 電子レンジ
- 10 電話(固定電話・携帯電話を含む)
- 11 インターネットにつながるパソコン
- 12 新聞の定期購読(ネット含む)
- 13 世帯専用のおふろ
- 14 世帯人数分のベッドまたは布団
- 15 急な出費のための貯金(5万円以上)
- 16 あてはまるものはない

お子さんのお父さまとお母さまのこれまでのご経験についておうかがいします
⇒ **回答者がお母さま・お父さまでない場合は、問 41 にお進みください**

問 35 お子さんのお母さまが、最後に通った学校は次のどちらにあらいますか。(あてはまる番号1つに○)
※お子さんにお父さまがいらない場合は、問 36 にお進みください。

- 1 中学校
- 2 高等学校(全日制)
- 3 高等学校(定時制または通信制)
- 4 高等専修学校(中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校)
- 5 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)
- 6 短期大学
- 7 専門学校(高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程)
- 8 大学
- 9 大学院
- 10 その他
- 11 わからない →問 36へ

問 35-1へ

問 35-1 問 35 で「1」～「10」を選んだ方におうかがいします。
お子さんのお母さまは、問 35 で答えた学校を卒業されましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 卒業した
- 2 中途退学した
- 3 その他(具体的に)

全員におうかがいします。

問 36 お子さんのお父さまが、最後に通った学校は次のどちらにあらいますか。(あてはまる番号1つに○)
※お子さんにお父さまがいらない場合は、問 37 にお進みください。

- 1 中学校
- 2 高等学校(全日制)
- 3 高等学校(定時制または通信制)
- 4 高等専修学校(中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校)
- 5 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)
- 6 短期大学
- 7 専門学校(高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程)
- 8 大学
- 9 大学院
- 10 その他
- 11 わからない →問 37へ

問 36-1 問 36 で「1」～「10」を選んだ方におうかがいします。
お子さんのお父さまは、問 36 で答えた学校を卒業されましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 卒業した
- 2 中途退学した
- 3 その他(具体的に)

全員におうかがいします。

問 37 あなたが 15 歳の頃のご家庭の様子に最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

- 1 両親世帯(祖父母との同居あり)
- 2 両親世帯(祖父母との同居なし)
- 3 母子世帯(祖父母との同居あり)
- 4 母子世帯(祖父母との同居なし)
- 5 父子世帯(祖父母との同居あり)
- 6 父子世帯(祖父母との同居なし)
- 7 児童養護施設などの施設
- 8 その他(具体的に)

問 38 あなたが 15 歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○)

- 1 大変ゆとりがあった
- 2 ややゆとりがあった
- 3 普通
- 4 やや苦しかった
- 5 大変苦しかった

問 39 あなたは、成人する前に以下のような体験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 両親が離婚した
- 2 親が生活保護を受けていた
- 3 母親が亡くなった
- 4 父親が亡くなった
- 5 親から暴力を振るわれた
- 6 育児放棄(ネグレクト)された
- 7 1～6のいずれも経験したことがない

問 40 あなたはお子さんをもってから、以下のような経験をされたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1	(元)配偶者(またはパートナー)から暴力をふるわれたことがある
2	子どもに行き過ぎた体罰を与えたことがある
3	育児放棄になった時期がある
4	出産や育児でうつ病(状態)になった時期がある
5	わが子を虐待しているのではないかと、思い悩んだことがある
6	自殺を考えたことがある
7	1～6のいずれも経験したことがない

公的支援の利用状況についておうかがいします

問 41 あなたは、子どもに関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。また、今後、受け取りたいですか。(それぞれ、あてはまる番号すべてに○)

	A 現在の受け取り方法	B 今後、受け取りたい方法
1	行政機関の広報誌	1 行政機関の広報誌
2	行政機関のホームページ	2 行政機関のホームページ
3	SNS(LINE、ツイッターなど)	3 SNS(LINE、ツイッターなど)
4	学校からのお便り(紙のもの)	4 学校からのお便り(紙のもの)
5	学校からのメール	5 学校からのメール
6	家族や友人からの情報	6 家族や友人からの情報
7	その他(具体的に)	7 その他(具体的に)

問 42 封筒の宛名のお子さんについて、以下のA～Fの支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない				
		利用したと思ったことがなかった	利用したかったが、条件を満たしていなかった	利用時間が使いつらかった	利用の仕方がわからなかった	
A (学校以外で)16～17歳の子どもについて、なんでも相談できる場所	1	2	3	4	5	6
B 子ども食堂	1	2	3	4	5	6
C フードバンクによる食料支援	1	2	3	4	5	6
D 中学生以上の子どもが自由に時間を過ごせる場所(児童館・CAPSなど)	1	2	3	4	5	6
E 学校が実施する補講(学習支援)	1	2	3	4	5	6
F 学校以外が実施する学習支援	1	2	3	4	5	6

<参考>

B 子ども食堂	子どもたちの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している場所。
C フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPOなどが食品メーカー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する活動。

問 42-1 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 (学校以外で)16～17歳の子どもについて、なんでも相談できる場所	4 中学生以上の子どもが自由に時間を過ごせる場所(児童館・CAPSなど)
2 子ども食堂	5 学校が実施する補講(学習支援)
3 フードバンクによる食料支援	6 学校以外が実施する学習支援
	7 いずれにも興味がない

問 43 あなたのご家庭では、以下のG～Lの支援制度等は、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない				
		利用したとは思わなかったが、対象外であった	利用したかったが、条件を満たしていなかった	利用したかったが、制度等が使いつらかった	利用したかったが、わからなかった	全く知らなかった
G 受験生チャレンジ支援貸付	→ 1	2	3	4	5	6
H 生活福祉資金	→ 1	2	3	4	5	6
I 生活保護	→ 1	2	3	4	5	6
J 母子及び父子福祉資金	→ 1	2	3	4	5	6
K 児童扶養手当	→ 1	2	3	4	5	6
L 児童育成手当	→ 1	2	3	4	5	6

<参考>

G 受験生チャレンジ支援貸付	所得が一定水準以下で中3、高3の受験生がいる世帯に塾代・受験料を貸付。窓口は市の社会福祉協議会。
H 生活福祉資金	所得が一定水準以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市の社会福祉協議会。
I 生活保護	病気や失業などのため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないときは一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、介護、失業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市の生活福祉課。
J 母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市の子育て支援窓口。
K 児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親世帯の支援のための補助金。窓口は市の子育て支援窓口。
L 児童育成手当	所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための補助金。窓口は市の子育て支援窓口。

問 43-1 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 受験生チャレンジ支援貸付	4 母子及び父子福祉資金
2 生活福祉資金	5 児童扶養手当
3 生活保護	6 児童育成手当
	7 いずれにも興味がない

問 44 あなたは、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人(家族、友人、親戚、同僚など)がいますか。(あてはまる番号1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問 45 あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	相談したことがある	相談したことがない			
		相談したいと思ったことがなかった	相談したかったが、抵抗感があった	相談したかったが、どが使いつらかった	相談する窓口や方法がわからなかった
A 市役所の窓口	→ 1	2	3	4	5
B 子ども家庭支援センター	→ 1	2	3	4	5
C 学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど	→ 1	2	3	4	5
D 民生委員・児童委員	→ 1	2	3	4	5
E 保健所	→ 1	2	3	4	5
F ハローワーク	→ 1	2	3	4	5
G 上記以外の公的機関	→ 1	2	3	4	5

問 46 あなたが今、困っていることや悩みごとがありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。